

第53回全国高等専門学校体育大会 ソフトテニス競技実施要項

1. 主催 一般社団法人全国高等専門学校連合会
2. 主管 全国高等専門学校体育大会ソフトテニス競技専門部
熊本県ソフトテニス連盟
有明工業高等専門学校
3. 後援 文部科学省、公益財団法人日本スポーツ協会、
公益財団法人日本ソフトテニス連盟、熊本県、熊本県教育委員会、
公益財団法人熊本県体育協会、熊本市、熊本市教育委員会、熊本市体育協会、
熊本日日新聞社、テレビ熊本、NHK
4. 大会期日 平成30年8月29日(水)
開会式、男子団体戦、女子ダブルスの準々決勝まで
平成30年8月30日(木)
男子ダブルス、女子ダブルスの準決勝および決勝、閉会式
5. 大会会場 熊本県民総合運動公園パークドーム熊本
〒862-8012 熊本県熊本市東区平山町 2972 番地

6. 競技種目、出場チーム(ペア)数

種目 地区	男子団体戦	男子ダブルス	女子ダブルス
北海道地区	1チーム	2ペア	1ペア
東北地区	1	3	2
関東信越地区	2	3	2
東海北陸地区	2	3	2
近畿地区	1	3	2
中国地区	2	3	2
四国地区	1	3	2
九州沖縄地区	1	3	2
開催校	1	1	1
計	12チーム	24ペア	16ペア

団体チーム構成人員 監督1名、コーチ等1名、マネージャー1名、選手8名以内、
計11名以内

7. 出場資格 各種目とも高専在校生で所属地区内の高専が推薦した者(地区予選通過者)
8. 競技規則 (1) (公財) 日本ソフトテニス連盟の現行競技規則による。
(2) 使用球は、団体戦をケンコー、個人戦をアカエムとする。

9. 競技方法 (1) 男子団体戦
- ① 出場チームを4ブロックに分け、ブロック別に予選リーグを行い、各1位チームにより決勝トーナメント戦を行う。なお、3位決定戦は行わない。
 - ② 試合は3ペアの7ゲームマッチとし、勝数の多いチームを勝者とする。
 - ③ オーダーの提出は、第一試合のみ開会式前まで、他は前試合終了直後とする。
 - ④ 予選リーグの正審及び決勝トーナメントの審判は、本部審判員が行う。予選リーグの副審は、各ブロックの対戦のないチームの登録選手が行う。
- (2) 男子・女子ダブルス
- ① トーナメント戦とする。3位決定戦は行わない。
 - ② 試合は7ゲームマッチとする。
 - ③ 審判は敗者審判とする。ただし、準決勝並びに決勝の審判は本部審判員が行う。また、各コートの初戦の審判は、本部審判員が行うことを原則とする。
10. 組合せ 平成30年8月6日(月)にソフトテニス競技実行委員会が行い、その結果を競技専門委員長が精査後、直ちに出場校へ通知する。
11. 表彰 (1) 男子団体戦については、優勝校に賞状及び文部科学大臣杯並びに入賞メダルを授与し、2位及び3位入賞校には賞状並びに入賞メダルを授与する。
- (2) 文部科学大臣杯は優勝校の持ち回りとし、前年度優勝校には文部科学大臣杯受賞章を授与する。
- (3) 男子・女子ダブルス1位から3位の入賞者には、賞状並びに入賞メダルを授与する。
- (4) 功績が特に顕著なチームまたは者に対しては、特別に表彰することがある。
12. 参加料及び納入方法 団体1チーム当たり14,400円、選手(団体戦出場者を除く)1人当たり1,800円とする。
- 参加料は、参加申込みと同時に次の振込口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない。

[振込口座]

銀行名：福岡銀行 大牟田支店

預金種別：普通預金

口座番号：3360263

口座名義：有明高専 学生課 前田 俊哉

(フリガナ) アリアケコウセン ガクセイカ マエダ トシヤ

※お振り込み手数料はご負担下さいますようお願いいたします。

13. 参加申込 (1) 申込期限 平成30年7月31日(火) 必着
- (2) 申込先 〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
第53回全国高等専門学校体育大会ソフトテニス競技事務局
(有明工業高等専門学校学生課学生支援係)
TEL：0944-53-8861 FAX：0944-53-8862
E-mail：gakgak-staff@ml.ariake-nct.ac.jp
- (3) 申込方法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、上記事務局宛へ送付すること。なお、申込後の変更は認めない。

14. 代表者会議 (1) 日 時 平成30年8月28日(火) 17:00～
(2) 会 場 熊本県民総合運動公園パークドーム熊本内会議室
〒862-8012 熊本県熊本市東区平山町 2972 番地
TEL: 096-388-2180
(3) 出席者 監督及び主将
15. 開会式及び閉会式 (1) 開会式 平成30年8月29日(水) 9:15～
(2) 閉会式 平成30年8月30日(木)
競技終了後、競技会場にて直ちに行く。
16. 宿 舎 役員、監督及び選手等の宿舎については、希望する学校に斡旋する。
17. そ の 他 (1) 選手は3段表記のゼッケンを背中に付けることを義務付ける。ゼッケンは、
上段1/4に都道府県名(都府県の記載なし)〈参考フォントサイズ=120〉、
中段2/4に名前(苗字)〈参考フォントサイズ=200〉、下段1/4に学校
名(正式校名の略称を使用し、「～高専」を入れる。)〈参考フォントサイズ=1
00〉を表示すること。ゼッケンの大きさはB5版、白の台布に黒文字ゴシック
体(太字)で記入し、四隅を留めること。
*文字数が多い場合は、見やすいフォントサイズで調整してもよい。
(2) ユニフォーム(ゲームウェアを義務付ける)、シューズおよびラケットは、(公
財)日本ソフトテニス連盟公認のものを使用すること。
(3) コーチングスタッフとしてコートに入場できる者は次のとおりとする。
団体戦: 監督1名、コーチ等1名、計2名以内
ダブルス: 監督またはコーチ等1名、計1名以内
(4) 参加申込後、不慮の事故、負傷等のために出場することができなくなった場
合は、競技専門部会申合せに従って、選手の変更を認めることがある。選手
の変更手続きは、原則として理由を付した選手登録変更届に学校医印及び学
校長印を押印の上、大会前日までにソフトテニス競技事務局に提出すること。
選手の変更は、競技委員長が認定し、各チームに連絡する。
(5) 選手の競技中の負傷については開催校で応急処置を施すが、その後の処置は
当該校で行うこと。健康保険証またはその写し、及び独立行政法人日本スポ
ーツ振興センター所定の用紙を持参すること。
(6) 大会出場者で、ホームページや報道等に個人名を公表して欲しくない者は学
校を通して大会事務局(gakgak-staff@ml.ariake-nct.ac.jp)に申し出ること。
事前に申し出がない場合は公表する。なお、大会参加に際して提供され
る個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用し
ない。
(7) 登録について、校長の任用する者であれば監督及びコーチとして登録するこ
とを認める。